

日本での交換留学

タマサート大学

チサワット・キラター

学籍番号 k 2490047

私が交換留学生として来日してから、ちょうど一年が経ちました。今でも、タイの空港で出発を待っていたときのワクワクした気持ちと、日本で一人暮らしを始める不安が入り混じっていた気持ちをはっきりと覚えています。子どもの頃から日本に憧れていた私が、今こうして実際に日本で暮らし、日本語を使って日常を送っていることが、今でも信じられない気持ちです。



このような貴重な機会を与えてくださったお茶の水女子大学とタマサート大学に、感謝しています。そして、昨年度から一緒に来た留学生の皆さんや、今学期に初めて出会った方々とも、話をしたり、グループワークをしたり、一緒に出かけたり、一緒に時間を過ごすことが楽しかったです。この一年間は、私の人生の中でも特別な思い出として、ずっと心に残ります。授業では、先生方がとても丁寧に教えてくださり、日本語の力だけでなく、生活力や考え方など、さまざまなことを身につけることができました。また、指導教員の先生、ホームルームの先生方、国際課の皆さま、大学職員の皆さまや音羽館のスタッフの皆さまなど、多くの方々に支えられ、この一年間を安心して過ごすことができました。

日本語や日本文化はもちろんのこと、多国籍の留学生との交流を通して、他の言語や文化にも触れることができ、視野が大きく広がりました。そして、日本人学生と一緒に受ける授業もあり、意見を交換したり、ディスカッションをしたりと、互いに学び合う時間がとても楽しかったです。また、書道や浴衣の着付け、歌舞伎鑑賞など、日本文化に直接触れることもあり、さらに日本への理解が深まりました。四季折々の行事やイベントにも参加でき、日本の一年を肌で感じることができました。春には桜やたくさん

花が咲き、ほんの短い期間でしたが、その美しさは今でも心に残っています。そして夏にはお祭りに行き、屋台を楽しんだり、ヨーヨーすくいをしたり、神社に参拝したり、日本ならではの夏を体験し、「これが日本の暮らしなんだな」と実感した瞬間でした。



この一年間で、本当に多くの学びと気づきを得ました。実際に日本で暮らし、学び、交流することで、より深く、より多面的に日本を知ることができました。ここで得た経験や知識を、これからの人生に活かしていきたいと思っています。